CAR No.34&35&36

スーパーFJ

アルビレックス・レーシング・チーム PRESS RELEASE

Beyond

2012/ 9/22



スーパーFJ 東北シリーズ 第 4 戦

桒村選手が自身初の3位表彰台獲得!



9月22日(土) 予選・決勝

スポーツランド菅生 1 LAP=3.704km 出走:8 台

天候:曇 コース:ドライ 気温:25℃ 湿度:38% 路温:30℃

ドライバー: 小村方 喜章 (アルビ RT ・GIA・ EDKKS #34)

葉村 和 (アルビRT・ビヨンドEDアソー #35)

佐藤 祐希 (アルビ RT ED 玉三郎 10V #36)

決勝結果: 佐藤選手 失格 **葉村選手 3 位表彰台獲得** 小村方選手 リタイヤ

■9月22日(土) 予選

今大会は国内フォーミュラレース最高峰であるフォーミュラ・ニッポンとの併催となる ため、土曜日に予選・決勝が行われた。

8:30 予選開始。前日の練習走行で好調なタイムをマークしていた佐藤選手は桒村選手・ 小村方選手より少し間を空けてコースイン。優勝候補のドライバーのすぐ後を追いかける 形でアタックに入っていく。

しかし 3 周後、追いかけていた優勝候補の車両に譲られる形となり、単独でのアタックを開始。5 周目に全体のトップタイムをマークする。

そのまま佐藤選手が1番手の時計をキープしたまま予選は進行。しかし、終了30秒前、他チームのドライバーが佐藤選手よりコンマ3秒速いラップを記録し、終了間際に逆転されポールポジションを奪われてしまう。それでも自身最高のフロントローを獲得した。

佐藤選手より先にコースインした桒村選手・小村方選手はそれぞれ 5 番手、7 番手で決勝 に臨む。

■9月22日(土) 決勝

12時13分決勝スタート。

2番グリッドの佐藤選手はスタート時、シグナルがブラックアウトする前にわずかに車両が動いてしまう。すぐさまブレーキをかけて停車するが、結果的に出遅れる形となり、5番手にポジションを落としてしまう。しかし、レースウィークを通じて好調な佐藤選手はその周のうちに3番手までポジションを取り戻すことに成功する。

2周目、スタート時の佐藤選手の動きがジャンプスタートと判断され、佐藤選手にドライブスルーペナルティが課せられる。3周後には2番手に浮上するが、ジャンプスタートによるドライブスルーペナルティを消化しなかったため失格処分となった。決勝レース中のベストラップをマークしていただけに、残念な結果となった。

5番グリッドからスタートした来村選手は1周目で1つポジションを上げ4番手に浮上。 7周目には来村選手自身の自己ベストを更新し、佐藤選手の失格処分により3番手にポジションアップ。その後、後続の車両がペースを上げてくる中最後までポジションをキープし、自身初、アルビレックス・レーシング・チームとしても今季3度目の表彰台を獲得した。

7番手スタートの小村方選手は1周目に1台パスして6番手に浮上。2周目に再び7番手に後退するが、つかず離れずのまま4周目へ。ここでもう1度パスして再度6番手に浮上。しかし差を広げることができないままレースは7周目へ。最終コーナーでインに並ばれた小村方選手は並んだままコーナーを立ち上がり、押し出される形でコースアウト。そこか

らコースに復帰する事は叶わず、リタイヤとなった。

○小村方選手コメント

今回はバトルができてよかったですが、最後はリヤタイヤをコース外に落としてしまいました。いろいろと勉強になったレースウィークだったので、次のレースに活かせるようにどんどん練習していきたいと思います。

○桒村選手コメント

棚ぼた的な面もありましたが、結果として表彰台に立てて嬉しいです。決勝では自己ベストも更新できたので、この勢いに乗って次のレースでも表彰台に立ちたいです。

○佐藤選手コメント

非公式ですがレース中のベストラップをマークして、2位にもなることができた点は良かったです。速さは証明できたと思うので、次はきちんと結果にして残したいです。

○中村監督コメント

今回は優勝が見えていたので、とても残念な結果になりました。佐藤選手は次回リベンジしてほしいです。

小村方選手は後方で走りながらよくバトルに我慢していましたが、経験不足からかはじき出されてしまい、来年度に向けてのいい勉強になりました。

葉村選手は当初想定していた予定通り事が進み、成長が見られ、3位表彰台獲得は大変嬉しく思います。

まだまだ育成カテゴリーの未熟な選手達ですが、後半戦もチーム一丸となって努力致します。応援宜しくお願いします。







































・Zip Auto ・KAISHIN AUTO ・榎本自動車整備工場 ・山田モーター・東栄ボディー